取扱説明書

保管用

yamada

LEDスポットライト

（防雨形）

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

安全に関するご注意

この取扱説明書には取り付け方や交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。
お客様へ　：取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
　　器具（簡易取り付け型、ダクトレール用、プラグ付きを除く）及び配線器具の取り付け工事は
　　必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品　名	別売ランプ・口金 E11	ランプNo.	ランプ型名	定格電圧	周波数	定格消費電力	入力電流	調光
AN-3327	φ70 LED電球 ダイクロハロゲン形 ≪調光≫×1灯	279AN	LDR9N-M-E11/D/W/70/R90 昼白色相当	AC100V (±6%)	50/60Hz	9.4W	0.095A	位相 調光
		279BN	LDR9N-M-E11/D/B/70/R90 昼白色相当					
		279AW	LDR9WW-M-E11/D/W/70/R90 温白色相当					
		279BW	LDR9WW-M-E11/D/B/70/R90 温白色相当					
		279AL	LDR9L-M-E11/D/W/70/R90 電球色相当					
		279BL	LDR9L-M-E11/D/B/70/R90 電球色相当					
		259C1	LDR11N-M-E11/D/W/2 昼白色 相当			10.5W	0.125A	
		259Y1	LDR11WW-M-E11/D/W/2 温白色 相当					
		258G1	LDR11L-M-E11/D/W/2 電球色 相当					

※1回路の最大接続台数は20台（100V入力時）までです。(定格15A配線器具使用時)　●白熱電球は使用できません

1 安全上のご注意： 必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産の損害を未然に防止するため、内容をよくご確認ください。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

分解禁止
- **●器具を改造したり、部品交換をしたりしない**
  火災、感電、落下の原因になります。

浴室禁止
- **●浴室等の湿気の多いところでは使用しない**
  火災、感電の原因になります。

禁止
- **●凹凸面に取り付けない**
  浸水による火災、感電の原因になります。
- **●布や紙などで覆ったり、燃えやすいものを近づけたりしない**
  火災の原因になります。
- **●器具の隙間や放熱穴にものを差し込まない**
  火災、感電の原因になります。

アース工事必ず実施する
- **●アース工事は、電源設備の技術基準にしたがって確実におこなう**
  感電の原因になります。

必ず実施する
- **●重量に耐えるところに確実に取り付ける**
  落下によるけがの原因になります。
- **●取り付けは取扱説明書にしたがい確実におこなう**
  不完全な取り付けは、火災、感電、けがの原因になります。
- **●電源接続は取扱説明書にしたがい確実におこなう**
  接続不良による火災の原因になります。
- **●指定のランプを使用する**
  指定以外のランプは火災の原因になります。

必ず実施する
- **●指定の方向で取り付ける**
  指定以外の方向で取り付けると火災、感電、けがの原因になります。
- **●グローブ等の部品をはずし再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取り付ける**
  不完全に取り付けると落下し、けがの原因になります。
- **●ランプ交換やお手入れの際には電源を切る**
  感電の原因になります。
- **●異常を感じた場合は速やかに電源を切る**
  異常状態がおさまったことを確認し、販売店または工事店にご相談ください。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽症を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。

スプレーがけ水かけ禁止
- **●ホースや高圧洗浄機で水をかけたり、スプレー式洗剤をかけたりしない**
  故障、感電、火災の原因になります。

禁止
- **●温度の高くなるものを器具の真下に置かない**
  故障、火災の原因になります。

禁止
- **●腐食性ガス・粉じんの影響を受ける場所、振動の多い場所では使用しない**
  損傷、過熱、火災、感電、落下の原因になります。

接触禁止
- **●点灯中や消灯直後のランプおよび器具にさわらない**
  やけどの原因になります。

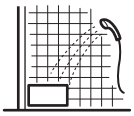
必ず実施する
- **●表示された電源電圧で使用する**
  火災、感電の原因になります。
- **●電源工事は必ず販売店・工事店(有資格者)に依頼する**
  一般の方の電源工事は禁止されています。
- **●定期的に清掃、点検をする**
  不具合を発見した場合は使用を中止し、販売店・工事店に修理を依頼してください。

2 設置場所の確認： 取付前にご確認ください

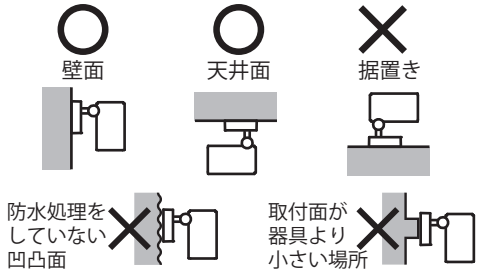
⚠警告 必ず以下の設置条件をお守りください。

○ 屋外

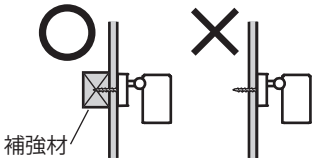
× 一般住宅浴室



浴室等の湿気の多いところでは使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

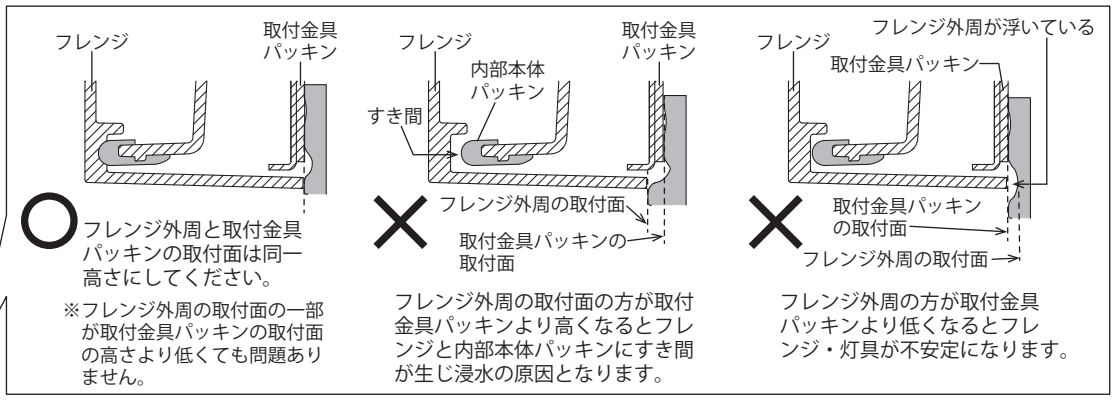


ねじ止めする箇所は
必ず補強してください。



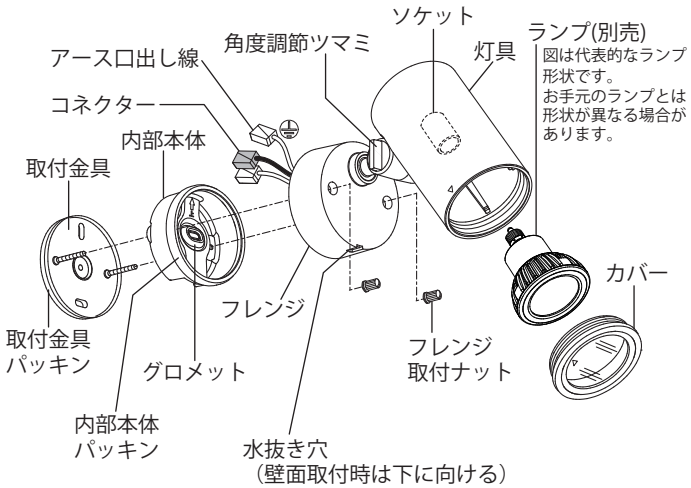
3 取付面の確認

凹凸の大きな壁面・天井面に器具を取り付ける場合は、フレンジ外周が取付金具パッキンが取り付いている壁面・天井面と同一の高さになっていることを確認してください。



4 各部の名称

この取扱説明書の図は一部抽象・省略化した共通図です。
お求めの器具とイラストは違っている場合があります。



■付属品

5 器具の取り付け・電気工事士の資格が必要です。・工事店・電器店に依頼してください

●安全のため、電源を切ってから取り付けてください。

⚠警告 器具の取り付けは重量に耐えるところに確実におこなってください。取り付けに不備があると落下し、感電、けがの原因となります。

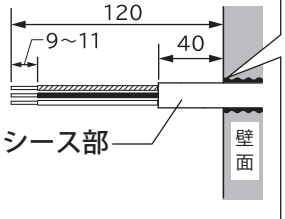
[1] 取付金具・内部本体を取り付けてください。

⚠警告	必ず図の方向で取り付けてください。 指定方向以外で取り付けると感電・火災・器具破損の原因になります。

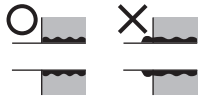
(1) 建物内に浸水しないように電源線の出口をシール材でコーキングして止水してください。

電源線は図のように加工してください。
適合電線：3芯線VVFφ1.6、φ2.0単線
これ以外は使用できません。

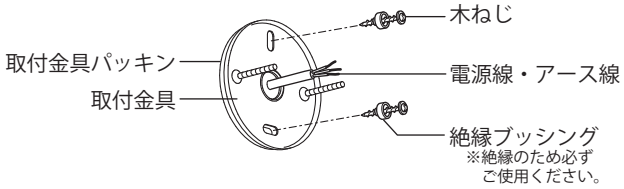
（単位：mm）



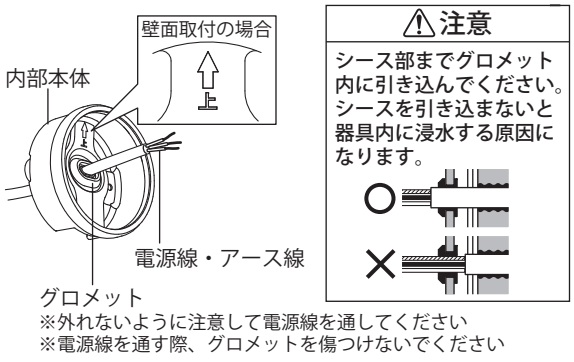
⚠注意
凹凸面の大きな壁面に取り付ける場合、器具と壁面との間から浸水する可能性があります。
シール材は電源線の出口よりはみださないでください。
不完全な場合建物内に浸水します。



（2）取付金具を取り付けてください。



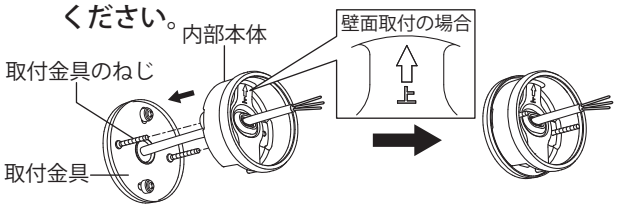
（3）内部本体のグロメット穴の形に合わせて電源線（シース部）を通してください。



⚠注意
シース部までグロメット内に引き込んでください。シースを引き込まないと器具内に浸水する原因になります。

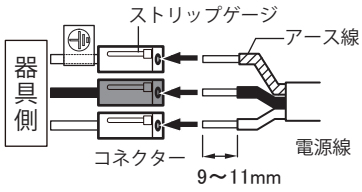
※外れないように注意して電源線を通してください
※電源線を通す際、グロメットを傷つけないでください

（4）取付金具のねじに内部本体をさし込んでください。



［2］電源線・アース線をコネクターに接続してください。

●必ずD種（第三種）接地工事をおこなってください。
接地が不完全な場合、火災の原因となります。



電源線(3芯)　φ1.6・φ2.0　Cu単線

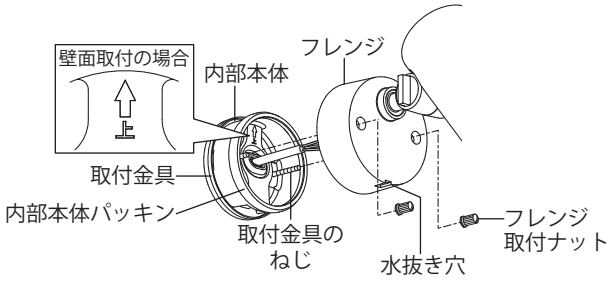
電源線・アース線を9〜11mmむき出し、先端がコネクターの奥に突き当たるまでさし込みます。
電源線・アース線を引っ張り、確実に結線されているか確認してください。

【電源線・アース線をはずす場合】

再結線の際は傷ついた電線を切り捨て、新しくむき出してください。

［3］フレンジを取り付けてください。

取付金具のねじにフレンジをさし込み、電源線・アース線を内部本体とフレンジではさまないようにして、フレンジ取付ナットで固定してください。



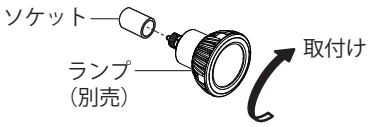
【壁面取付の場合】
必ず水抜き穴を下にして取り付けてください

⚠警告 フレンジが内部本体パッキンに密着しないと浸水の原因となります。
フレンジ取付ナットは確実に締めてください。

［4］ランプ(別売)を取り付けてください。

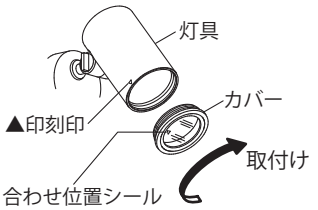
ランプをソケットに時計回り方向にねじ込み、確実に取り付けてください。

●ランプを必要以上に強くねじ込まないでください。
破損するおそれがあります。



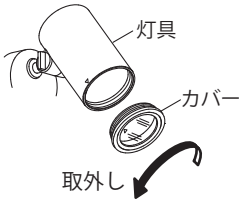
［5］カバーを取り付けてください。

【取り付け】
カバーを時計回りに回して確実にねじ込んでください。



※必ず灯具の▲印刻印とカバーの合わせ位置シール の▲印を合わせてください。

【取りはずし】
カバーを反時計回りに回して灯具からはずしてください。

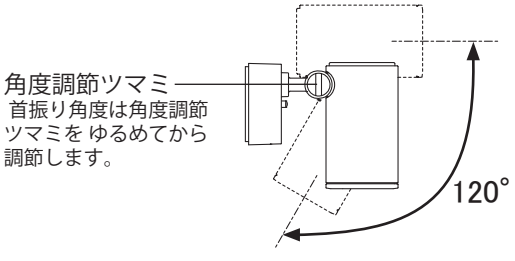


⚠警告 **浸水の恐れあり**
カバーは▲印を合わせて、確実に締め付けてください。

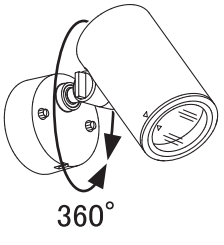
6 灯具の可動範囲

灯具を可動させる場合は必ず電源を切り、しばらく時間をおいてからおこなってください。やけどの原因になります。

【首振り角度１２０°】



【回転角度３６０°】



⚠注意 調節後は確実に角度調節ツマミをしめてください。
しめつけ不十分は浸水の原因になります。

7 保守・点検・その他の留意点

［1］LEDについて

（1）LEDには光のバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
（2）LEDを長時間直視しないでください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
（3）器具のきわめて近くで、赤外線リモコン方式のテレビ等の機器を使用すると、リモコン操作に影響を与える場合があります。
（4）器具を山間部、鉄筋建物等の電波の弱い地域でご使用する場合、音響、映像機器に影響を与えることがあります。特に器具の近くでのラジオの使用はお避けください。雑音が入る場合があります。
（5）ホタルスイッチは３個までとしてください。
４個以上では、スイッチを切ったときにランプが点滅したり暗く点灯することがあります。また壁スイッチ点灯切替機能付きの器具は、正常に切替ができない場合があります。

［2］お手入れについて

（1）器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。
＊汚れがひどい場合は、水または薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤分が残らないように水で２度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
＊木材、紙、布などは水拭きせずに、柔らかい布またははたきで、こまめにほこりを落としてください。
＊スプレー式洗剤などを直接器具にかけると火災の原因になります。必ず布に含ませてご使用ください。
＊シンナー・ベンジン等のご使用はお避けください。器具が変色・変形する場合があります。
（2）明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃をおこなってください。

［3］その他の留意点

（1）揮発性物質および殺虫剤等を器具にかけないでください。
（2）長期間ご使用にならない場合は次のような保管環境をお守りください。
＊直射日光を避けて0～35℃の温度範囲で保管してください。
＊ほこりの多い場所での保管は避けてください。
＊35～85%の湿度範囲で保管してください。
（3）廃却の際、工具を使わずに取りはずしできる部品（カバー、ガラスグローブ等）は分別して各自治体のルールにしたがって廃却してください。

［4］照明器具の耐用年限について

⚠注意

設置して８～１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。

※使用条件は周囲温度30℃、１日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C 8105-1　解説による）
※周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は耐用年限が短くなります。
●１年に１回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。
●点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。
「安全チェックシート」および「耐用年限」につきましては弊社ホームページ（https://www.yamada-shomei.co.jp）で紹介をしています。

■LED モジュールの光束維持時間について

LED モジュールの光束維持時間 (※) は、40,000 時間です。（照明器具の耐用年限とは異なります。）
※点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の 70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。